祝 令和三年度 子供の読書活動優秀実践校 文部科学大臣賞 受賞決定！

文部科学省では、平成十四年度から、国民の間に広く子供の読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める活動を推進するため、特色ある優れた実践を行っている学校、図書館、団体・個人に対し、大臣表彰を行っています。この度、令和三年度の被表彰者が決定し、淳城西小学校が秋田県の小学校で唯一選出されました。図書室や読書活動に関わる全ての方々に、「ありがとうございます。」と、感謝を伝えたいと思います。なお、表彰式は、四月二十三日（金）、「子ども読書の日」記念子どもの読書活動推進フォーラム（国立オリンピック記念青少年総合センター）において行われますが、新型コロナウイルス感染予防のため、欠席します。後日、表彰状が届きましたら、全校児童に、お披露目をし、校報でも紹介いたします。

人権の花運動

淳西小では４年生以上が参加する予定です。

この啓発運動は、学校に配布した花の種子、苗などを、子どもたちが協力し育てることによって生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたものです。また、育てた花を社会福祉施設などに届けたり，体験を振り返る写生会や鑑賞会を開催したりすることにより、一層の人権尊重思想の普及高揚を図ることも、目的の１つとなっています。

併せて人権教室も行い、ネット上のいじめ等の人権問題について考える機会を設け、思いやりの心や生命の尊さを多面的に学んでいきます。

無事故目指して 交通安全教室

安全の指導には、念には念を入れて対応しています。

校長室だより

大人の背中を見て育つ

淳城西小の保護者は、問題行動があった時に、「何が原因か」「どうすれば良いか」を、学校と一緒に考えてくれます。学校では、気になる言動が見られた時、複数の目で見て、話し合い、解決の方向性を示します。そして、解決のための具体的な方策は、保護者・児童と一緒に考えるようにしています。子どもの事を心配し、我が子のよりよい成長を願う気持ちをしっかりと受け止めながら、解決に結び付けています。そのためか、問題行動は減少傾向です。

また、本校では稀な苦情や理不尽な要求、感情的なクレームがあった場合でも、お互いの思い違いを解消しながら、冷静に話し合い、折り合いをつけるようにしています。学校と家庭の信頼関係が構築されると、先生・児童・保護者の思いを生かした学級経営で、子どもたちの力を伸ばすために思い切った指導をすることも可能だからです。

子どもは大人の背中を見て育ちます。良いことも悪いことも、子どもは一番の見本である『大人』を見て学習します。もしかすると、子どもの問題行動は、我々大人の鏡なのかもしれません。だからこそ、子どもの健全育成のため、連携・協力が不可欠と考えています。

ようこそ！ふるさと先生

今年度も正課クラブは、ふるさと先生に指導をお願いしています。新４年生は、クラブ活動の開始をとても楽しみにしているようです。ふるさと先生の皆さん、今年もどうぞよろしくお願いします。

①絵手紙（太田和枝 学習室Ｄ）
柴田テツ子さん（こもれび工房）
②将棋（原田法胤　理科室）
渡辺正幸さん（将棋連盟能山支部）
③囲碁（齊藤健将 ４の２）
安岡明雄さん（日本棋院能山支部）
④昔遊び（清水久美子 音楽室）
信坂みどりさん
⑤ふるさと家庭科（三浦里子 図家室）
山崎昌子さん
⑥百人一首（銭谷亜樹子 学習室Ｂ）
保坂咸子さん
⑦プログラミング（平塚定 PCﾙｰﾑ）
大渕　裕さん
⑧地域・防災（髙橋暁子・武田卓夫 学習室Ｃ・体育館）
市役所防災危機管理室・能代消防署・子ども館・金勇など
⑨着物・礼法教室（伊藤　類 ２年学習室・５の２）
池田貴美子さん

5月20日（木）スタートです。